

## アクロス・もっと知りたい福岡

### 「蒙古襲来と元寇防塁」

福岡県には世界遺産・日本遺産をはじめ、文化財や伝統工芸、祭りや衣食住の生活文化など、地域で育まれてきた文化が多くあり、数々の観光スポットもあります。

そこで、福岡のさまざまな不思議を取り上げ、地域へのお出かけを楽しむポイントを講座でご紹介します。

- [ 開催日程 ] 2022年4月16日(土) 14:00～16:00 ※休憩・質疑応答含む
- [ 会場 ] アクロス福岡2F セミナー室2
- [ 講師 ] いわたのりみち 岩田憲道 (西区まるごと博物館推進会 歴史部会)
- [ 定員 ] 先着35人 (要事前申込) **定員に達したため受付終了**
- [ 料金 ] 無料

元寇は、日本が外国から直接侵略されたという日本史上類のない大事件です。しかし、その実態はほとんど分かっていません。諸説が多く詳しい記録や資料が少ないこともあり、いまだに謎のベールに包まれています。

今回、これまでに言及されてきた元寇の通説の曖昧さや誤解、そして謎について、多角的、科学的な視点に立ってその真相を解き明かそうと試みます。元寇はなぜ起きたのか、元寇とは何だったのかを、事件の検証を踏まえてその真相に迫ります。



生の松原元寇防塁

写真・画像素材提供可

※ 記事掲載いただく場合は下記番号を掲載お願いします  
お問い合わせ先 : アクロス福岡文化観光情報ひろば 092-725-9100

【報道関係の方のお問い合わせ先】

(公財)アクロス福岡地域文化チーム/今野 konno@acros.or.jp TEL : 092-725-9101/FAX : 092-725-9102

## 匠ギャラリー企画展 **入場無料**

アクロス福岡2階 匠ギャラリーでは、週替わりの企画展のほか、経済産業大臣指定伝統的工芸品7品目および県知事指定34作品を常設展示し、さらに福岡県の伝統工芸や民芸に携わる方々の作品発表の場として企画展を開催しています。

【会場】匠ギャラリー（アクロス福岡2F）

【時間】10:00～18:00（初日12:00から最終日16:00まで）

2022年4月4日（月）～4月10日（日）

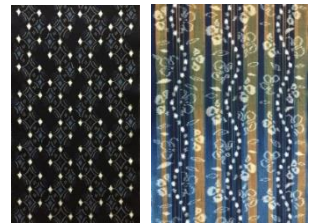
### 山村省二とその弟子たち展

主催／久留米絣山藍 山村省二

200年以上の歴史を持つ久留米絣は、福岡県南部の筑後川流域で作られる綿織物です。天然の藍で染めた地色に、白い絣模様が美しく、その高度な技術は国の重要無形文化財に指定されています。織元の4代目として伝統技術を継承するとともに、草木染めやグラデーションの技法を用い、オリジナルの久留米絣を製作し、海外での展示も積極的に行っています。今回は新作の反物や帯をはじめ、洋服やバッグ、小物などを展示販売します。（約150点展示）

【実演】手織りまたはくくり

【体験】手織りまたはくくり 無料 ※持ち帰りできません。



2022年4月11日（月）～4月17日（日）

### 博多織求評会受賞作品展

主催／筑前織物株式会社

創業73年を迎えた、伝統的工芸品である博多織のメーカーです。民族衣装という枠にとらわれず、ひとつのテキスタイルとしての新しい可能性を日々探求し続けています。過去から現在に至るまでの受賞作品から図案の変遷や作風の違いを感じていただけたらと思います。また今回は、バッグや財布、日常使いのミニミラーやペンケースなどさまざまなラインナップをご用意しています。

（約150点展示）

【体験】帯留め作り 1,100円 14:00～ 各日先着3名



2022年4月19日（火）～4月24日（日）（初日10:00から）

### 森山絣工房と仲間たち展

主催／森山哲浩

森山絣工房は久留米絣を代々継承し、手作業による製造工程で布地の柔らかさを保ち、天然藍染によって深みのある藍色を出しています。江戸時代から続く工房の、現代の生活にも使える作品を手にとって触っていただけたらと思います。

また、京都精華大学出身で九州在住作家が手がけるガラス彫刻や織物などの作品も展示します。（約300点展示）

【実演】手くくり（10:00／13:00／15:00）

【体験】手くくり（11:00／14:00／16:00）無料 ※持ち帰りできません。



お問い合わせ先

【報道関係の方】事業グループ 今野 konno@acros.or.jp

TEL: 092-725-9101/FAX: 092-725-9102

【お客様（掲載用）】アクロス福岡文化観光情報ひろば

TEL: 092-725-910

## メッセージホワイエ作品展 **入場無料**

アクロス福岡・文化観光情報ひろばでは、2階の“メッセージホワイエ”を、文化芸術活動の場として開放し、絵画や写真などの作品展を毎週開催しています。

【会場】メッセージホワイエ（アクロス福岡2F）

【時間】10:00～18:00（初日12:00から最終日16:00まで）

2022年4月4日（月）～4月10日（日）

[私のDrawing 2022 by 川島 篤三](#)

主催／川島 篤三

コロナ禍の中、「身近な地域に題材を求める」「今まで描けずにいた題材に取り組む」を課題に絵を描いていました。今回、新作及び公募展での入賞作品を展示いたします。



2022年4月11日（月）～4月17日（日）

[第6回 芸術成就®天本浩義 書作展](#)

主催／天本 浩義

書作展を通じて書道芸術の継承発展に寄与できればと思い制作いたしました。



2022年4月18日（月）～4月24日（日）

[第22回 更の会書作展 -こだわりの一字書-](#)

主催／更の会

漢字一文字に込めた思いをお伝えし、コロナ禍の中でも前向きに生きていく力を共有したい、と思いました。



お問い合わせ先

【報道関係の方】事業グループ 里見 [satomi@acros.or.jp](mailto:satomi@acros.or.jp)

TEL: 092-725-9101/FAX: 092-725-9102

【お客様(掲載用)】アクロス福岡文化観光情報ひろば

TEL: 092-725-9100

## コミュニケーションエリア企画展 **入場無料**

アクロス福岡・文化観光情報ひろばでは、1Fの“コミュニケーションエリア”を地域文化の発信や観光PRを目的に、パネル展やイベントを開催しています。

【会場】 コミュニケーションエリア (アクロス福岡1F)

【時間】 10:00～18:00 (最終日16:00まで)

2022年4月4日(月)～4月10日(日)

### 日本遺産「古代日本の「西の都」展

主催/「西の都」日本遺産活性化協議会

およそ1300年前、日本の西、九州の地に誕生した「西の都」大宰府。東アジアの交流拠点としてにぎわい、先進的な文化・文物にあふれた「西の都」の歴史と魅力を紹介します。

(約14点展示)



2022年4月11日(月)～4月17日(日)

### 西区まるごと博物館「西区の宝」パネル展

主催/西区まるごと博物館推進会

市民ボランティア団体「西区まるごと博物館推進会」では、西区内の様々な地域資源を「西区の宝」と位置づけ、地域と行政の共働により保存・育成し、それらの宝を活用することで、魅力的で個性的なまちづくりを行っています。今回は宝の一部をパネルでご紹介します。

(約50点展示)

#### 【関連イベント】

4月16日(土) アクロス・もっと知りたい福岡「蒙古襲来と元寇防塁」



観音寺

2022年4月18日(月)～4月24日(日)

### 霧島神宮、鹿児島神宮のある霧島市への誘い

主催/鹿児島県霧島市 観光PR課

飛行機を降りたらそこは霧島市。国宝・国の重要文化財に指定される運びとなった霧島神宮・鹿児島神宮をはじめ、霧島市にあるたくさんの魅力を、あますところなくご紹介いたします。

(約20点展示)



#### お問い合わせ先

【報道関係の方】 事業グループ 今野 [konno@acros.or.jp](mailto:konno@acros.or.jp)

TEL: 092-725-9101 / FAX: 092-725-9102

【お客様(掲載用)】 アクロス福岡文化観光情報ひろば

TEL: 092-725-9100